

## 英語英米文学科

### 先輩からのメッセージ

社会人として活躍している五人の先輩から、仕事内容や就職活動について、メッセージを送って頂きました。留学経験を生かして、仕事の中で英語を使っている人。いろいろな人々とのコミュニケーションに興味を持っている人など。ほかにも多くの卒業生が社会で活躍しています。英語を学ぶということは、異文化を理解しながら、人とのコミュニケーション能力を高めて行くことにも繋がります。その経験をぜひ社会でも生かしてください。

(中村敦志)

#### 東急観光

岡田 亜美 (99年度卒)



私は札幌支店で、団体旅行の営業をしています。団体旅行には、修学旅行、社員旅行、学会、大会などがあり、行き先も道内から海外まで様々です。企画が採用されると、ホテルやバスなどの手配を行い、添乗することもあります。自分で作った旅行に行くのは、格別な思いです。

旅行会社はテロなどの影響で、まだ大変な時期です。それでも、「気配り」のできる「前向きな」人材を求めています。旅行のこと以外にも、何かアピールできると良いと思います。

#### 北海道利尻高等学校

安藤 尚徳 (01年度卒)



英語教員になって三年目、まだまだ毎日が勉強です。私は野球部の顧問をしています。新入生の時から指導してきた部員が、最後の試合に負けた時、悔しくて泣きました。でも、さらに泣かせる一言がありました。「もっと先生と一緒に野球がしたかった。」

教員になるまでの勉強は、確かにつらい。でも、こんな気持ちになれるのは、教員になったからこそ。いつか、夢あふれる後輩と一緒に、仕事してみたいものです。

#### JALナビア札幌

小中 洋子 (02年度卒)



私は、JAL国内線予約センターで、電話による航空券の予約と案内をしています。全国のお客様からのお問い合わせには、一つ一つ確実にお答えしなくてははいけません。常に勉強が必要です。「ありがとう」とお言葉を頂けた時は、やりがいを感じます。

就職活動は、今までで一番の壁でした。何をしたいのか、どんな生活を送りたいのか、自分と向き合い、悩みました。皆さんも、最後まで妥協せず活動してください。

## 三井住友カード

大方 良 (03年度卒)



東京の個人営業部に勤務しています。私の担当は、高速道路のETCレーンで使用する当社カードの推進と、その新規マーケットの開拓です。入社年から責任ある仕事を任され、充実した毎日を過ごしています。

皆さんには、常に疑問を持って、大学生活を送ってみることをお勧めします。それを解決できた時、新たな自分が発見できます。社会に出ても、自分を見失わない自信がつくと思います。

## 札幌パークホテル

工藤 知恵 (03年度卒)

私は、ホテルのコンシェルジェをしています。一言で言えば「ご案内係」です。お客様の様々なお問い合わせにお答えします。例えば、お店の紹介や観光案内、JRの時刻案内や航空券の手配などです。

社会人になって、責任の重さを感じています。四大卒ともなれば、それなりの期待を持たれます。仕事は、「教えてもらう」のではなく、「自分から積極的に学ぶ」。そこが、アルバイトとの違いです。広い視野を持って、妥協のない活動をお勧めします。

